

# 広報 あての木園

平成 24 年度 第 1 号

輪島市福祉会の理念『尊厳・共生・向上』

平成 24 年 6 月 2 日 マリントウンにて



## (私たちの目指すもの)

私たちは、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、地域社会と共に自立した生活を営むことができるように支援します。

私たちは、社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上及び事業経営の透明性の確保を図ります。

## (私たちの基本的な方針)

1. 超高齢化が進むなか、高齢者を取り巻く環境の変化、介護保険制度を取り巻く厳しい情勢を踏まえ、当法人の役職員が社会福祉法人の使命や自ら果たすべき役割を再確認し、介護者としての本旨にたちかえり高齢者福祉の進展に寄与します。
2. 地域の方々の社会福祉支援を目的に、誠心誠意のサービスに努めます。
3. 個人の尊厳を保持しつつ、介護サービスが「いつでも・どこでも・だれでも」利用できるよう努めます。
4. すべての役職員は、倫理・理念を遵守し、専門性を高め、地域の一員として社会福祉の充実を目指します。

## ◆◆目次◆◆

平成 24 年度 事業重点項目〈向上するために・・・〉

思い出

共生の実現のために・・・

あての木園職員募集

医療と介護の連携

尊厳の実現のために・・・

ボランティア募集

苦情受付窓口変更のご案内

善意のご寄付者・ご寄贈者



特別養護老人ホーム あての木園

あての木園短期入所センター

あての木園デイサービスセンター

あての木園訪問介護センター

あての木園訪問入浴介護センター

あての木園居宅介護支援事務所

## 平成 24 年度 事業重点項目 〈向上するために・・・〉

- ①健康第一 (施設入居者・利用者・職員の健康維持が大切と思っております。)
- ②家族第二 (施設入居者の家族・利用者の家族・職員の家族等の繋がりが大切と思っております。)
- ③仕事第三 (第一・第二の目標が実現できればサービスが良くなるのではないかと考えております。)

### 特別養護老人ホーム 定員 100名

課題	目標	実施内容
<p>集団で生活をしているため入居者一人ひとりの意思が尊重されにくい状態になっています。</p>	<p>入居者や家族と十分なコミュニケーションを図りながら意思が尊重されるサービス提供を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一人ひとりの入居者とのコミュニケーションを図りながら、その方の思いを尊重できるようにします。</li> <li>○いつでも 誰にでも 明るくあいさつができるように行います。</li> <li>○施設行事やレクリエーションの交流活動を積極的に行い、入居者の心身機能の維持を図ります。</li> </ul>
<p>寝たきり状態の方が多く、自立した生活を送ることが困難になってきています。</p>	<p>自立支援を行い、心身機能の維持や向上が図れるようにします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○離床の継続を行います。(移乗について、入居者及び介護者に負担が増さないように、機器等の活用を図り安全に行います。)</li> <li>○座位保持時の姿勢を確認し、安楽な姿勢を保持します。また臥床時に褥瘡が発生しないように援助します。</li> <li>○専門的な口腔ケアを行い、入居者の食事の見直しや健康維持を図ります。</li> <li>○医療と介護の連携をより一層深めるために嘱託医及び歯科医師、精神科医との連携を図り、入居者の健康管理を行います。</li> <li>○本人の希望を取り入れながら身体機能にあった入浴方法を決めます。また個人に合わせた入浴手順を話し合い周知します。</li> </ul>
<p>マニュアルの見直し</p>	<p>マニュアルの作成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○口腔ケアのマニュアル作りやたんの吸引等のマニュアルの見直しを行います。</li> </ul>

### 短期入所センター (介護保険・介護予防) 定員 20名

課題	目標	実施内容
<p>利用者や家族に親しみと安心を持ってもらえるサービスの提供が難しいです。</p>	<p>利用者が楽しみながら心身機能を維持できるになるサービスの提供を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の行事やレクリエーションへ参加して頂きます。</li> <li>○利用者の誕生会や季節感のある行事や装飾等を利用者と一緒に作り上げていきます。(内容についてはショート会議で話し合います。月 1 回)</li> <li>○利用者のプライバシーを尊重し、あいさつや言葉かけを丁寧にします。</li> </ul>
<p>一人ひとりに合わせた入浴がまだまだできていません。</p>	<p>利用者一人一人が入浴に満足して頂けるようになる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一人ひとりの思いを聞き、利用者の希望を取り入れながら身体機能にあった入浴方法を決めていきます。</li> <li>○一人ひとりの利用者に合わせて入浴手順を職員と利用者同士と話し合い周知します。</li> </ul>

## デイサービスセンター (介護保険・介護予防・生きがいデイ) 定員 25 名

課題	目標	実施内容
利用者ひとりひとりの身体状況や要望や希望に合わせた個別ケアができていない状態です。	一人ひとりの身体状況に合わせた個別ケアを行いたい。	○好きな時間にゆったり入浴してもらうよう利用者の希望を聞きます。(当日、利用者に入浴時間を選んでもらうことにより利用者の主体性を大切にします。) ○栄養改善サービス・口腔機能向上サービスの取り組みを行います。
	アクティビティのプログラムを見直します。	○アクティビティプログラムを生活機能向上グループ活動に見直し、共通の課題を有する複数の利用者からなるグループに対して、日常生活上の支援のための活動を行います。

## 訪問介護センター (介護保険・介護予防)

課題	目標	実施内容
サービスの手順や、質の水準が異なることがあります。	サービスの質や水準を標準化したい。	○サービス計画書の内容やサービス提供の手順をヘルパー一人ひとりにしっかり理解してもらえよう、定期的な会議の時に手順書を確認してもらい、標準化を図ります。

## 訪問入浴介護センター (介護保険・介護予防)

課題	目標	実施内容
利用者が少なくなってきており、安定的な訪問入浴サービスの提供が困難になってきています。	居宅介護支援事業所と連携を図りながらサービス提供を増やしたい。	○居宅介護支援事業所と連携を図りながら、希望すればすぐに居宅での入浴サービスが提供できるようにします。
	安心して入浴出来るようになる。	○利用者、家族とコミュニケーションを図り、皆さんの話を傾聴します。
	皮膚のトラブルの早期発見に努めます。	○皮膚の観察を常に行い、異常の早期発見に努めます。変化があれば速やかに家族や居宅介護支援事業、訪問看護ステーション、主治医等へ報告連絡を行います。 ○職員間や他職種との連携を図ります。

## 居宅介護支援事務所 (介護保険・介護予防)

課題	目標	実施内容
サービス目標が達成しにくい状態です。サービス目標が利用者のサービス目標となっていない。	マネジメントの専門性を高めたい。	○利用者にとって効果的なマネジメントになっているのかアセスメントを充実させます。サービス目標が達成できているかどうか、適正なアセスメントなのかを支援専門員同士でお互いに評価するため、意見交換や事例検討を開催し見直しを行います。 ○主任介護支援専門員の育成を図るために、研修会に 1 名参加してもらいます。

# 思い出



歳末の美容ボランティア タカ美容室の皆さん  
(12月)



J A 町野町 女性部の皆さんからの歳末見舞い  
(12月)



もちつき大会 (12月)



輪島聖書教会の皆さんとハッピークリスマス  
(12月)



三井小学校と交流会 (2月)



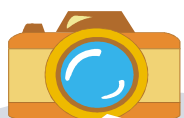
J A おおぞら女性組織協議会の皆さんからの歳末見舞い  
(12月)



曳山祭見学  
(4月)



新年会  
(1月)



お花見 (施設中庭)  
(4 月)



花まつり 和光幼稚園 (4 月)



曾々木かもめ座の皆さん (4 月)



輪島和太鼓虎之介の皆さん (5 月)



穴水町いきいき交流会の皆さん (5 月)



輪島三弦会の皆さん (5 月)



ほうば飯  
輪島飲食店組合の皆さんより (6 月)



総合防火訓練 (6 月)

## 共生が実現するために・・・

・・・輪島市福祉会では 平成 23 年度から地域貢献として以下の活動を行ってきました。



### 開園 25 周年記念講演

日時：平成 23 年 12 月 3 日 (土曜日)

午後 2 時 30 分～3 時 30 分

場所：あての木園大食堂にて

講師：廣陵 兼純 住職 (満覚寺住職)

演題『生きる力』

廣陵先生の笑いあり、涙ありの節談説教で『生きる力』とは夢を持つことであると説いて下さいました。入居者や利用者 (ショート・デイ)、一般市民を含め約二百名の方に参加していただきました。皆様大変ありがとうございました。

今後も地域の皆様に喜んで頂くような行事を計画していきたいと思っております。

### 地域支え合い体制づくり

平成 23 年度から、高齢者地域支え合い体制づくり事業の 2 事業を実施しております。

一つ目の事業は利用者との交流や地域の方との交流にと、懐かしの映画やテレビの時代劇 (水戸黄門・大岡越前・忠臣蔵・遠山の金さん、おしん、天皇皇后両陛下 - ご結婚 50 周年をお迎えして -) の DVD の観賞会を実施しました。ご要望があれば地域に出向いて上映を致しますので、遠慮なく連絡下さい。費用負担は必要ありません。

また、もう一つの事業は除雪応援隊を組織し一人暮らしや老夫婦世帯の方で除雪が困難な自宅に行き除雪を行いました。三井地区在住の方を中心に実施しました。

以上 2 つの事業を平成 24 年度も継続して行いたいと思っております。

問合せ先

特別養護老人ホーム 26-1661 まで



## 平成24年度(平成25年4月1日採用)あての木園職員募集

### ● 機能訓練指導員・・・・・・・・・・ 1名

※理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等の資格取得見込み・資格取得の方で昭和53年4月2日以降に生れた方です。

(臨時職員でも可能です。臨時職員の場合は昭和27年4月2日以降に生れた方で随時募集をしています。)

### ● 介護支援専門員・・・・・・・・・・ 1名

※介護支援専門員実務研修終了された方又は介護支援専門員の実務を経験している方、実務を経験したことがある方で昭和37年4月2日以降に生れた方です。

(臨時職員でも構いません。臨時職員又はパートの場合は昭和27年4月2日以降に生れた方です。随時募集をしています。)

### ● 看護師・・・・・・・・・・ 2名

※看護師の資格取得見込み・資格取得の方で昭和53年4月2日以降に生れた方です。(夜勤はありません。)

(臨時職員又はパートでも構いません。臨時職員又はパートの場合は昭和27年4月2日以降に生れた方です。夜勤はありません。)(随時募集をしています。)

### ● 介護職員・・・・・・・・・・ 2名

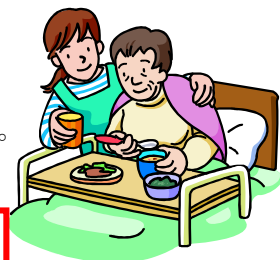
※介護福祉士・社会福祉士の資格取得見込み、資格取得の方で昭和53年4月2日以降に生れた方です。

### ○ 夜間介護アルバイト(夜間介護職員)(随時募集しております)

夕方 5時～ 翌日 10時まで(実労働時間 16時間)(内休憩1時間)

※ホームヘルパー2級資格を保有している方は 1回 18,600円です。

※介護福祉士資格を保有している方は 1回 20,200円です。



◆申込受付期間◆ 平成24年7月2日(月)から7月30日(月)まで

◆採用試験日◆ 平成24年8月10日(金) 午前9時30分より

問合せ先は・・・ 特別養護老人ホーム あての木園 Tel (0768) 26-1661 (谷口) まで。

## 医療と介護の連携

4月から特別養護老人ホームに歯科衛生士を配置しております。歯科衛生士は、歯科医師と連携を図りながら利用者の口の中の状態を把握し、おいしく食事が取れるように支援をしています。利用者の皆さんに対して『やさしく』『丁寧』をモットーに行っておりますが、どうしても口の中を見させてもらえない利用者に対しては無理をせず、根気強く口の中の清潔を保てる支援を続けていければと思っております。

『口の健康は体の健康のバロメーターです。』利用者の皆さんの健康維持のため介護職員と共に頑張ります。



歯科技工士の皆さんによる  
ボランティア(5月)

## 尊厳が実現するために・・・

### ◆◆本館個室新設その他改修工事◆◆

平成 23 年度に改修工事を行い、一人ひとりがゆっくりと入浴でき、プライバシーが守れるよう『ひのき風呂』(2ヶ所)、『座ったまま入浴できるお風呂』(2ヶ所)、『寝たまま入浴できるお風呂』(1ヶ所)を新設しました。また、トイレも車いすの方に使いやすくプライバシーが守れるように改修しました。平成 24 年度も同様の改修工事を行う予定です。



### ボランティア募集

ボランティア活動の内容は以下の通りです。

○行事等のお手伝い ○利用者との話し相手 ○買い物等のお手伝い ○クラブ活動の講師やお手伝い ○踊りや唄の披露 ○草むしり、除雪、シーツ交換、清掃等の施設内の環境整備等 ○その他

ボランティアをやってみたいと思われる方は

山崎 (やまざき) 特別養護老人ホーム 26 - 1661

白崎 (しろさき) デイサービスセンター 26 - 1910

まで



### 苦情受付窓口変更のご案内

皆様からのご要望やご意見の受付に対して平成 24 年度から以下の担当者を配置しました。

責 任 者	施設長： 谷口 広之			
	事業所	氏名	☎(0768)	Fax(0768)
受 付 担 当 者	特別養護老人ホーム	尾野・山崎	26-1661	26-1751
	短期入所センター	岩下	26-1661	26-1751
	デイサービスセンター	大端	26-1910	26-1751
	訪問介護センター	三野	26-1910	26-1751
	訪問入浴介護センター	畑中	26-1910	26-1751
	居宅介護支援事務所	吉森	26-1788	26-1778

### 善意のご寄付者・ご寄贈者 (平成 23 年 9 月～平成 24 年 3 月)

～皆様ありがとうございました。～

- 橋本 直之 様 ○真宗大谷派能登教務所 様 ○中谷 良雄 様 ○J A 町野町女性部 様  
○J A おおぞら女性組織協議会 様 ○輪島崎婦人部 様 ○旭岡 琢也 様 ○岡本 幸雄 様  
○竹内 澄子 様 ○岡田 正一 様 ○北國新聞厚生文化事業団 様

### 『盆踊りとお祭りの夕べ』

毎年夏の恒例行事です。

8月2日(木曜日)の午後6時30分～  
開催します。どうぞご参加下さい。

ご意見・ご要望について遠慮なく申し出て下さい。

〒929-2378 輪島市三井町小泉上野2番地

(0768)26-1661・26-1910・26-1788

メール atenoki@skyblue.ocn.ne.jp